川越市立東中学校 学校だより



東中便り

《第4号》 令和2年7月1日 校長 田中 晃 「胸を張り、瞳輝く東中生」

【学校教育目標】

自ら学び考え、主体的に行動する心豊かな生徒

~部活動に寄せて~

『目的』を成すための『目標』として

7月に入り、学校では少しずつ通常の生活を取り戻しているところですが、まだまだ予断を 許さない状況は変わりません。暑さも増してきますが、今後も感染予防、熱中症予防に注意し ていきましょう。季節は夏、例年ならばもう少しで夏休みという時期ですが、今年はその予定 が大きくずれています。そのため1年生は部活動もまだ始まっていないということもあり、中 学校生活の楽しみの一つが先延ばしになってちょっと物足りない気がしているかもしれません。

しかし、3年生にとってはその部活動における最後の大会となる「学校総合体育大会」が中止になったため、7月17日の1年生本入部のタイミングをもって引退となります。

そこで、ぜひとも1年生の仮入部期間に少しでも3年生がこれまでの部活動で培ってきた、その部の伝統や習慣、技術、精神面などを1、2年生のためにしっかりと伝えてもらいたいと願って止みません。

3年生の最後の大会がなくなってしまったことは、とても 残念なことではありますが、ただ、これで3年生諸君のこれ までの活動が無意味だったということはまったくありません。 なぜならば、『大会で勝つ』ことや『コンクールでよい成績を とる』ことは、自分たちの活動の『目標』ではあったかもし れませんが、部活動に臨む自分自身の『目的』ではないから です。

部活動の『目的』は、運動や文化的な活動を通して『最後までやり通す力をつける』ことや『何事にも負けない強い精神力を鍛える』など、自分自身をよりよく伸ばすことであり試合に勝つことやコンクールに入選することなどは、『目的』を達成するための一手段『目標』です。ですから大会がなくなっても自分を高めるために取り組んできた部活動の目的は十分達成できるのです。

ぜひ、3年生には部活動の意義や価値を理解して、『最後までやり通す力』や、『何事も諦めない不屈の精神』を身につけてほしいと願うとともに、2年生は3年生たちの『目標』を受け継いで、これからの活動で自分自身を高めるべく『目的』を達成してもらいたいと思います。そして、1年生には、このことを十分理解して、これからスタートする部活動に臨んでほしいと期待しています。

3年生は、これから自分の進路選択に向けてさまざまな取組を行っていきます。その時にも自分の進路の『目的』をよく考え、『目標』を設定し、実現に向けて頑張ってください!

【3年生 昨年度の新人大会より】







